

平成16年10月1日

報道機関 各位

情報化推進部情報企画課長  
河野 登

## 「広島大学所蔵王朝物語古写本展」の開催について

広島大学図書館では、この度、標記の企画展示を、本学大学院文学研究科の協力を得て、下記のとおり開催しますのでご案内いたします。

今回の企画展示は、平成16年度中古文学会秋季大会が、平成16年10月9日～11日の間、本学東広島キャンパスを会場に開催される機会に併せて実施するものです。なお、中古文学会が平安朝文学の研究者の全国組織であり、今大会は、広島大学大学院文学研究科との共催により実施されます。

### 記

日時 平成16年10月1日(金)～10月31日(日)  
平日 8時30分～21時  
土・日 10時～17時(11日及び28日は閉館日です。)  
場所 広島大学中央図書館1階ロビー  
東広島市鏡山1丁目2番2号  
内容 展示は3部構成で、次のようになっています。

### 第1部「広島大学所蔵王朝物語古写本展」

『竹取物語』『伊勢物語』などの初期物語から、『源氏物語』を経て、『狭衣物語』『浜松中納言物語』『堤中納言物語』などの後期物語、さらに『松浦宮物語』『しのびね物語』のような中世王朝物語まで、主要作品の写本を並べて、王朝物語の展開を史的にたどれるようにしました。

どれも江戸時代の書写ですが、研究上貴重な本も少なくありません。『伊勢物語』と『住吉物語』には美しい絵をともなった奈良絵本を展示します。

### 第2部「広島大学所蔵勅撰和歌集古写本と古注釈展」

『古今和歌集』から『新古今和歌集』に至る代々の勅撰和歌集(いわゆる八代集)の古写本と古注釈書を集めました。いずれも室町時代・安土桃山時代・江戸時代 初期に写された古写本で、資料的価値の高いもの

ばかりです。戦国時代の連歌師 牡丹花肖柏の直筆奥書を持つ本や、同時代の学者三条西実隆の書写と伝える本もあります。幕末の著名な幕臣・勝海舟の旧蔵本などもあり、書写者や旧蔵者として多彩な人物群像を楽しむことができます。本展示は、和歌文学会の「古今集・新古今集の年」記念企画にも協賛しています。

### 第3部「宮島－厳島神社」及び「岩国－錦帯橋・吉川史料館」の紹介・展示

学会大会最終日(11日)に宮島・岩国方面の文学遺跡実地調査があり、それに関連した展示です。ポスター展示とともに、岩国観光協会のご協力で、錦帯橋の模型等を展示します。

#### 【問い合わせ先】

広島大学図書館部利用者サービスグループ副課長  
倉田 英子

TEL:082-424-6213

[発信枚数;A4版 1枚(本票含む)]